

名古屋葵大学

「宇宙栄養学の現状と展望」

～宇宙食開発に向けて～

宇宙食開発プロジェクト
模擬講義 & レシピ試食会

2025年 8/6 (水) 14時～15時30分

場所：名古屋葵大学 東館2階

宇宙開発は今後益々重要となる研究分野で、月基地や火星移住構想など全世界が研究を進めています。その中でも、「食事と栄養」は限られた閉鎖空間で過ごす宇宙飛行士にとって大変重要です。長期宇宙滞在を念頭に、地上と異なる無重力空間における生理機能の変化と、求められる食環境や食事内容を考える模擬講義を行います。

加えて、昨年度実施した「災害食・宇宙食開発プロジェクト」の応募レシピのブラッシュアップ品も試食いただけます。

講師：健康科学部 健康栄養学科 片山直美 教授

宇宙飛行士の野口聡一さんが宇宙ステーションで取り組んだ「宇宙でハーブを育てる」実験に参加し、地上での実験を担当。JAXA との共同研究も行う。

宇宙栄養や宇宙食については、2026年4月開設の、健康科学部健康栄養学科 フードサイエンスコース（構想中）で学ぶことができます。

- 対象：高校生(学年不問)
- 参加費：無料
- 応募方法：以下の URL からご応募ください。

※定員になり次第、受付を締め切らせていただきます。

<https://forms.gle/HbTaEEug1Pe5DGwKA>

- 締切日：2025年7月31日(木)



こちらからお申込みください